

一関市の公共施設の再配置を考えるワークショップ

参加者アンケート結果

第3回目のワークショップ終了後、当日参加をいただいた方にアンケート調査を行いました。

○第3回ワークショップ参加者数 65人

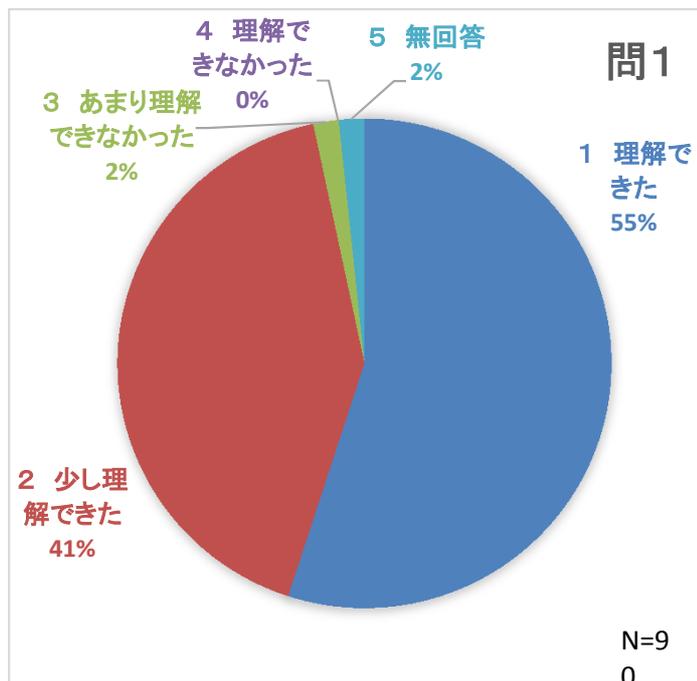
○うち、アンケート回答者数 60人

○ワークショップ開催日時・会場

対象	1回目	2回目	3回目
一関・花泉地域	10月14日(土) 13:00~16:00	11月1日(水) 19:00~21:00	11月20日(月) 19:00~21:00
(会場)	一関市役所本庁舎	一関市役所本庁舎	一関市役所本庁舎
大東・東山地域	10月15日(日) 9:00~12:00	11月2日(木) 19:00~21:00	11月21日(火) 19:00~21:00
(会場)	東山市民センター	大東コミュニティセンター	大東コミュニティセンター
千厩・室根・川崎・ 藤沢地域	10月15日(日) 14:00~17:00	11月2日(木) 19:00~21:00	11月21日(火) 19:00~21:00
(会場)	千厩市民センター	千厩市民センター	千厩市民センター

【問1】 一関市の公共施設の現状についての説明(第1回目)は理解できましたか？

「理解できた」が最も多く
55%となっています。
次いで多いのが
「少し理解できた」で
41%となっています。
「理解できなかった」と
回答した人はいません
でした。

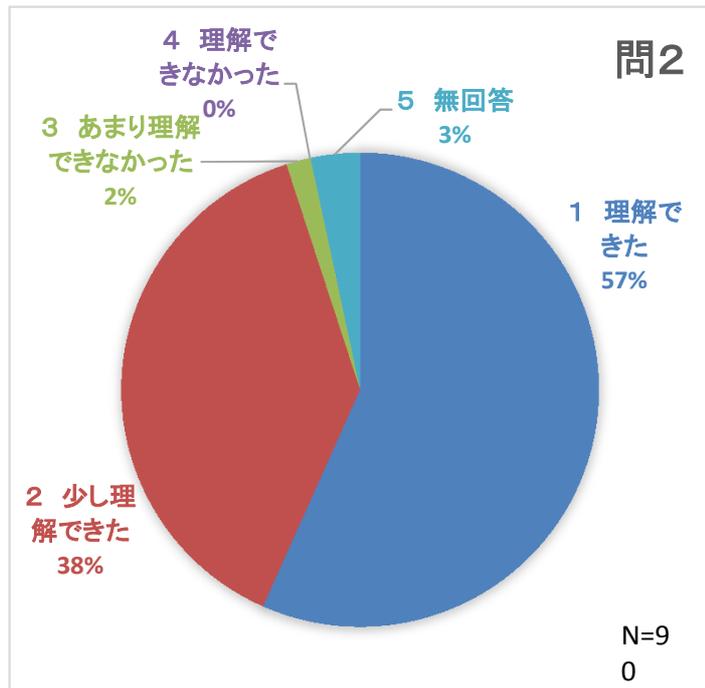


※一部掲載

	内容
1	今現在ではなく将来を見据えて考えるのは少子化・高齢化社会の中で必要なことだと思いました。
2	知らない施設たくさんあるなあと思った。
3	かなり施設の多さにビックリ！又、市の負担の多さにビックリ！。思い切った改革が必要。
4	20年後の市の人口減にはショックを受けた。市民の皆さんにわかってもらわなければならないと感じた。
5	人口減少、税収の減少等について理解ができることから再配置の検討の必要性は理解できました。
6	施設の多さにおどろきました。

【問2】 グループワーク:「一関市の公共施設を評価してみよう」(第1回目)の内容は理解できましたか？

「理解できた」が最も多く57%となっています。次いで多いのが「少し理解できた」で38%となっています。「理解できなかった」と回答した人はいませんでした。

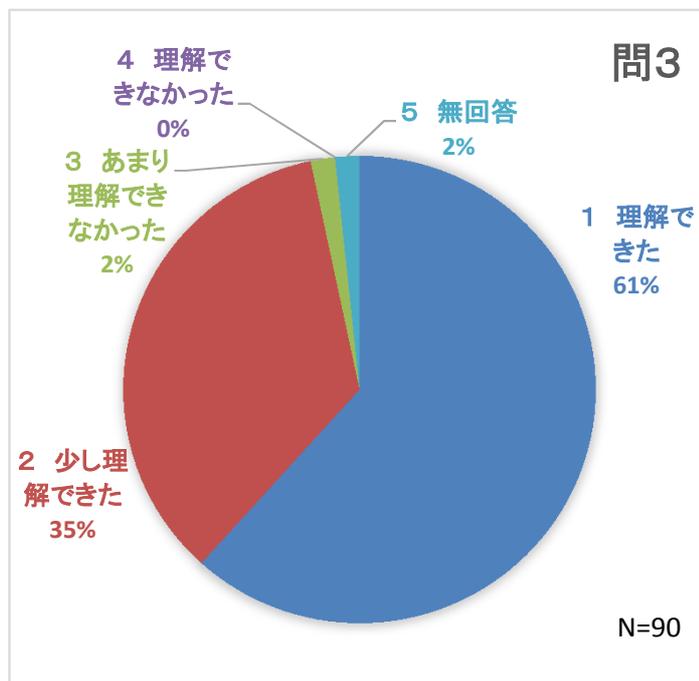


※一部掲載

	内容
1	他の地域のことが理解できました。
2	評価の仕方が様々である。それぞれの価値観が大切。
3	評価は人それぞれだと思うが、集約や利便化は必要だと思う。しかし、市民の利用する思いや気持ちを大切にしてほしいと思う。
4	評価手法が良かった。
5	合併前の施設が多いので、現在の市全体としてはいまいちであるので、有効かつ利便性を考えていきたい。
6	知らない施設が多く、評価するのが難しかった。

【問3】 グループワーク:再配置モデルの検討(第2、3回目)の内容は理解できましたか？

「理解できた」が最も多く61%となっています。次いで多いのが「少し理解できた」で35%となっています。「理解できなかった」と回答した人はいませんでした。

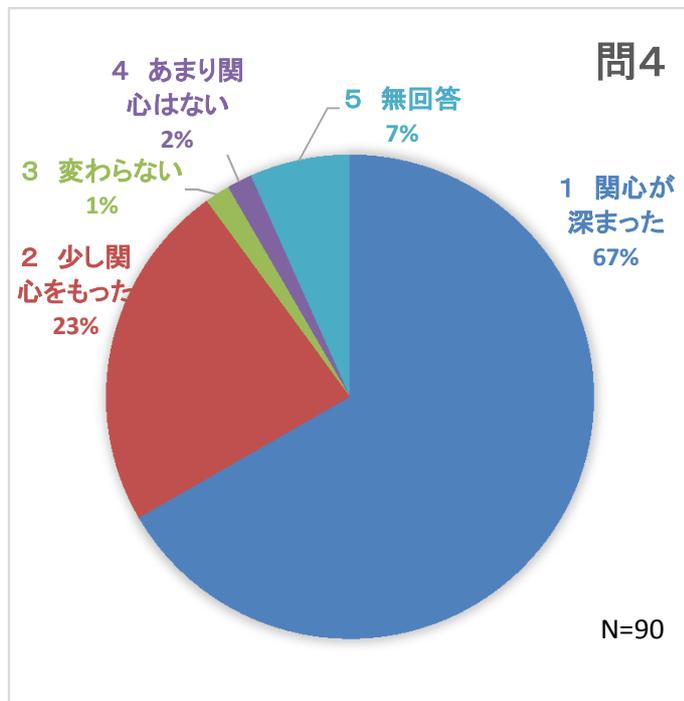


※一部掲載

	内容
1	存続するにしても廃止するにしても、新しい施設を無駄に作るのではなく、目的を明確にして利用するのは大事だと思った。
2	集約する、地域分散するという極論ではなく、様々な視点から考えなければいけないことを知りました。
3	楽しいワークショップでした。有難うございました！
4	協働する。共に考える。色々な事、分野を考える。自分の事だと認識すること。
5	集約するだけでなく、市民の利便性を最優先しての検討が必要だと思った。
6	20年後を考えると、今ほしい施設と残さなければならない施設と、見極めが難しいなあ。と思いました。
7	市民目線で再配置を考えるにしても、地元住民から施設をなくすことは難しいと思う。
8	いろんな話し合いの中で少しずつ状況を知ることが出来た。
9	他地域の方のご意見も聞けて良かった。
10	地図におとしたことにより、よりわかりやすく地域を見ることができました。いちのせき市民活動センターの職員の皆さんの進め方が良かった。

【問4】 ワークショップに参加して、公共施設について意識に変化がありましたか。
また、よろしければその理由について教えてください。

「関心が深まった」が最も多く67%となっています。次いで多いのが「少し関心をもった」で23%となっています。

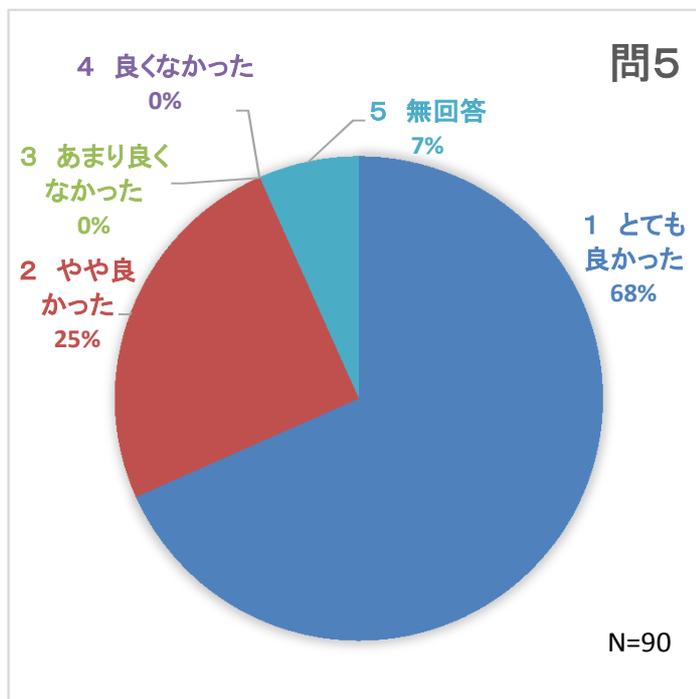


※一部掲載

	内容
1	いろいろな地区、立場の方の話が聞けたのはとても良かった。
2	まずはしっかり利用しなければと思いました。
3	20年後を考えてのテーマでどの様な街づくりを考えることが勉強になり、将来の希望が持てる様になりました。
4	自分達の年代で課題になること、子供達のために考えなければいけないことが、少し見えた。
5	公共施設も大切だが、コミュニティの大切さを感じた。
6	ただ作ればいいわけではなく、使いやすさ、安全を考慮した上での集約が必要だと思った。
7	視点が違うと、施設への見方もかわってくるのが、おどろきました。今まで他人ごとのようなところがありましたが、今後関心をもって生活します。
8	あってあたりまえというわけにはいかなくなると思った。
9	各地に点在する目的が同じ施設をどう再配置するか、まだまだ議論が尽きないと思いました。
10	人口減と施設、地域コミュニティーの関係を十分に考えて施策を進める必要性をより強く感じたから。

【問5】 今回のワークショップに参加して良かったですか。

「とても良かった」が最も多く68%となっています。次いで多いのが「やや良かった」で25%となっています。「あまり良くなかった」、「良くなかった」と回答した人はいませんでした。



※一部掲載

	内容
1	全く面識のない方々と地元のことについて議論することができ勉強になりました。
2	今後の市民センターの活動(まちづくり)に役に立つと思います。
3	広い視野を持つことができました。
4	”ワークショップ”の手法を体験できて良かった。自然に意見を引き出してくれる。全く意見が対立しない。知識、考えが広がった。
5	参加しなければわからずにいたことだらけで、3回とも楽しく参加できた。
6	色々な人達とふだん話さない話が出来て良かった。色々な意見が聞けて参考になった。
7	自分の将来と一関市の将来について考えるきっかけとなりました。
8	公共施設について参加された皆さんがそれぞれの考えのなかでどうあったら市にとって、また使用される方にとって良いのかを考えている事がわかった。
9	20年後のイメージを作っていかなければならないと思うきっかけになりました。
10	他の地域の方々と交流できてよかったです。

【問6】 そのほか、今回のワークショップに対するご感想や公共施設に関するご意見がありましたら、お聞かせください。

※一部掲載

	内容
1	公共施設の再編を考えるとうまく進まないのは、「我が地域から施設をとるのか！」という思いを皆持っているからだと思います。拠りどころとなる施設やサービス、事業を提供することで集約は進むと思います。今のうちから、「公共が提供するもの」と「地域住民が主体となって取り組むもの」の整理を利用者と共に手をかけていけば、きっと良い方向にいくと思います。ありがとうございました。
2	準備や、とりまとめ、大変だったと思います。毎回、立派な資料をありがとうございました。20年後、公共施設だけでなく、産業はどうなっているのか心配になってきました。だからこそ、考えて、行動していきたいと思いました。感情だけではどうにもならないことを実感しました。
3	最後に気付いたことですが、私達はどうしても”もったいない”とってしまうのですが、無理に跡地や古い建物を再利用しようとせず、これからの少子化も見据えて機能的な建物にしても良いのかと思います。そしてエネルギー消費も考えた高齢者や子供達、若い人達が集える街作りをして行かなければならないと考えています。
4	今回のみなさんの意見を必ず参考にしていただいて、公共施設の再配置を考えていただければと思います。みなさん少ない時間でしたが、真剣に考えていましたので。
5	人口も減少しているので、人が多く集まる様な改革が必要だと思います。
6	こんなにも公共施設がたくさんあることにおどろきました。今後、人口が減っていくなかでどのようにしていくべきかを話し合うことはとても良いと感じました。また他の地区の方と話してその地区ならではの特性などがわかり勉強になりました。
7	皆さんと意見交換ができてよかったです。広く市民の声を聞き市政に反映していこうというやり方は良いと思う。
8	中心地に集約は理解できます。が、周囲の地域をいかに盛り上げることができるのかをぜひ考えたい。やはり、「こうがい」にも文化を残してほしい。
9	市民の協力が絶対必要です。現状を共有して貰い、情報をオープンにして、実行して欲しいと思います。決して不可能ではないと思っています。
10	公共施設の統合、廃止、民間移譲は必要と思いますが、全てを中心に・・・ではなく、外にも残すことも必要なんだとも思いました。20年後のことを考えて、残すところに残し、やめるところはやめる。いたみは伴いますが、しっかりやっていってほしいです。
11	それぞれの立場で施設の重要性が異なり、このような場でしか理解出来ないことも多く、自分の地域を考える上で非常に参考になった。
12	「住みやすい街一関市」をみんなの力で作っていかたいなあと思いました。もっと、市民目線で、市民の意見を大事にしてほしいと思います。いい機会をあたえていただいたと思います。ありがとうございました。
13	これから先の人口減少を見越し、施設の検討が必要だ。この考えを多くの市民にアピールする必要があるのでは・・・
14	市民の理解と協力が必要。周知が大事である。
15	はっきりとした計画は計画としても、その時代に対応して進めた方が良いのではないかな。一般の方々もこんなに多くの公共施設あるのを知っているか。周知する必要があると思う。
16	今後に向けては、今あるものをなんとか活用することを、今後検討することも必要ではないでしょうか。例えば、スクールバス、施設の多利用等。
17	このWSがすべての市民の意見ではないので、広く意見を聞く必要があると思う。
18	公共施設の再配置に関して、「市民の声を聞いた」が今回限りにならないようにしてほしいです。